

### 3月議会 予算決算委員会

### 27年度予算の35億円 の収支不足の対策は？

●会派総括質問「27年度予算は1千2百73億円でありますが、その内35億円の収支不足が想定され、その対策として、歳入面で地方消費税交付金の増や減債基金繰入、2億円などで18億6千万円、歳出面で施策見直しや職員給与独自カットなどで16億4千万円に対応するとの事だが、特に減債基金2億円を取崩すことについての市長のお考えは？」

※注・減債基金は地方債等の借金返済の積立金

◆市長答弁「減債基金条例において、経済事情の変動により収支不足の場合に使って良いとある。提言」28年度はもっと厳しくなると予想されます、入るを量りて出ずるを為す、この精神を施策に取り入れ、基金の取り崩しは、慎重な対応が必要と指摘しておきます。

### 請願第10号議案40号一部 廃墟化？の改良住宅

●植村質問「請願書に改良住宅及びコミュニティ住宅等の適正な管理と運営」を求められており、住宅敷地に不法投棄が横行し、雑草が生えて、住宅が廃墟化してゴーストタウンになっていないかと、言っても過言では無い所もある」とあり、私ども会派議員は、昨秋に住民からの要望で、現場視察をして改善を要望した。更に今回の請願を受けて、再視察をしたが改善されていない。市長は、この改良住宅の一部が廃墟化しゴーストタウン化



廃墟化！3月7日に不法投棄が横行する改良住宅を視察

の現状を視察したのか？

◆住宅課長答弁「私どもと市長は、現場視察はしていません。」

■指摘「改良住宅の廃墟化の改善要望を知りながら現場視察をしない市長の姿勢は、市民との協働のまちづくりから逸脱している」と指摘致します。

2月  
市民環境委員会  
請願第7号 横井町山林への新火葬場建設の白紙撤回

●植村・質問「新火葬場建設候補地である横井町の山林へのアクセス道路の橋梁建設箇所が土砂災害警戒区域である事が判明して以来、災害事故が懸念されている。報道では、浜松市で奈良市と同様の橋梁が崩壊し2人が死亡とあったが、この横井町山林への橋梁が、土砂崩れで崩壊した場合、どうなるのですか？」

◆答「新斎苑建設課長」橋梁の安全対策は行ないませんが、仮に土砂災害が発生すると、県道奈良名

### 議員活動報告 (抜粋)

- 1月1日 元旦朝起き会
- 1月3日 桜-イカサ春日大社参拝
- 1月6日 奈良市経済団体新年交歓会
- 1月8日 奈良市消防出初め式
- 1月10日 正暦寺酒まつり
- 1月11日 明治地区消防出初式
- 1月12日 奈良市成人式
- 1月18日 奈良県防災講演会
- 1月24日 春日大社おとんど奉仕
- 1月28日 日本会議奈良北支部役員会
- 2月1日 (財)奈良県隊集會總會
- 2月2日 奈良県建設業振興會總會
- 2月6日 新生奈良研究会
- 2月11日 宅春日神社祈年祭
- 2月13日 市民環境委員会
- 2月14日 日本会議奈良北支部講演会
- 2月18日 植村よしふみ市政報告会
- 2月20日 観光物産卸(協)新作見本市
- 2月21日 自衛隊大久保第7施設群42周年
- 2月25日 県防衛協会奈良支部講演会
- 2月27日 3月議会開会
- 2月28日 日本政策研究センター研修会
- 3月1日 県立朱雀高校卒業式
- 3月5日 3月議会植村一般質問
- 3月7日 竹村健 叙勲祝賀会
- 3月12日 予算決算市民環境分科会
- 3月16日 飛鳥幼稚園卒園式
- 3月17日 飛鳥中学校卒業式
- 3月19日 飛鳥小学校卒業式
- 3月20日 幹事長会議/3月議会採決
- 3月22日 桜-イカサわかくさ地区役員会
- 3月23日 奈良「正論」懇話会
- 3月29日 奈良市グルメフェア2015

張線が通行止めと成る事から、県と対処します。

■提言「わざわざ土砂災害警戒区域に、多額の税金を使って橋梁建設をするよりも、他の安全な場所を早期に探す方が得策だと指摘しておきます。」

植村議会活動報告会で  
荒井知事が来賓挨拶！

平成27年度の植村市議会報告会2月18日に、荒井知事に来賓参加を頂き、ご挨拶を頂きました。荒井知事は、地方行政は首長だけが優秀でもダメで、目配りが届かない部分を、地域に詳しい議会との対話が重要である。



植村市議会報告会で来賓挨拶の荒井知事

私は議員が本会議で行う討論を、大切にしている。先日奈良市議会でも勉強会をしたが、熱心に聞いて頂いて良かった。努力をしない政治家がいると格差ができてくる。植村市議は「志」がとて高い政治家と思う。皆さんは、奈良市を良くするために、頑張れよと言って上げて下さい。植村さん

にエールを送るつもりで述べました。頑張ってくださいと挨拶されました。

草莽崛起 編集後記

統一地方選の知事選挙においては、荒井省吾氏が再選された。☆もっと良くなる奈良を目指して！と題して奈良市議会保守系会派が中心となった県政勉強会を2月に実施した。荒井知事の奈良市プロジエクトの説明を受け、市と県との連携の重要性を感じると共に、地域の状況を熟知する市議会議員こそが、県にも、どんな意見要望をして行く事が、重要だと感じました。